

麦の穂乳幼児ホームかがやき 2023 年度 事業計画

1. 「乳幼児総合支援センター」構想を実現する取り組みを強化します。

従来の児童相談所(子ども相談センター)との連携に加え、市町村との連携が今まで以上に重要になってきます。特に一時保護や措置入所に至る前の予防的支援に重点を置き、乳児院だからこそ取り組める事業を実践していきます。

2. 子ども一人ひとりの適切な養育環境の永続的保障をめざし、取り組みを強化します。

法人内の子ども家庭支援センターやフォスティング機関、児童養護施設との連携を重視し、かがやきに入所している期間のみならず、その後のアフターケアも含め、子どもたちの存在そのものを大切にする取り組みを強化します。

3. 人材確保・人材育成・職員の定着に向けた取り組みを重視します。

少子化にも関わらず、支援の必要な子どもや家庭が増加し続けています。乳児院の取り組みも多機能化や高機能化が求められる中において、職員一人ひとりがモチベーションを高く持って働き続けられる職場環境を大切にして作り上げていきます。